



久能山東照宮 宮司
落合偉洲 様

～ 大御所四百年と東照宮 ～

今年は大御所400年ということで、静岡の町がだいぶ盛り上がってきているように思われます。家康公が大御所になって2年ほど経ちまして、最期の場所を静岡の地に定められてみえたのが、慶長12年(1607年)で、それから丁度400年ということです。

また、大御所400年は別の意味もあります。それまで朝鮮半島と戦争状態にあった、豊臣秀吉公の時代が去り、それまでの常識を変え、他の国々と平和的に外交をしていながら、貿易などを積極的に行うことが良いと考えました。国交を持つようになって400年の記念の年にもあたります。

大御所400年祭は、政令指定都市となった静岡市がこれを機にますます発展していくようにと、小嶋市長さんが2,3年ほど前から計画していました。



徳川家康公

天文11年12月26日、幼名「竹千代」三河国岡崎城にて父松平平広忠公(17歳)・母お大の方(15歳)の長男として出生。
天文18年(1549)11月12日、駿府今川義元のもとに人質として赴く。

永禄3年(1560)5月、今川義元桶狭間で戦死。岡崎城に帰還。

天正14年12月、浜松城から駿府に異動。天正18年8月、北条氏滅亡後関東移封。江戸城へ。

慶長3年8月18日、豊臣秀吉公没。慶長4年、朝鮮との和睦を目指し、対馬の宋義智をして交渉の任に。

慶長8年2月、征夷大將軍、江戸幕府を開く。

慶長12年公、2月19日江戸を去り、7月駿府に入城し大御所として隠居。

元和2年4月17日、駿府城にて薨去。公、75年の生涯の内その1/3に当たる約25年は駿府の地に在留。

久能山東照宮(家康公のメッセージ)

元和2年4月初旬公遺言を残す。久能山に埋葬、江戸増上寺で葬儀、岡崎大樹寺に位牌、1年後に日光に神社を。17日薨去。秀忠公に命により、久能山に神社を建立。御前崎、久能山東照宮、富士山、世良田、日光は一線に位置する。公の墓は西向きに。西には、駿府城、鳳来寺、岡崎城、その先は京の都へ。

石段参道1159段に見る土木技術の高さ。楼門、二階建ての門。一階両脇の格子戸の中には隨身。隨身は腰に太刀を佩いている。刀剣(大刀・太刀・刀・脇差・小刀)。門の上に長押。その墓股の中に彫刻。唐獅子牡丹。(獅子は百獣の王)。猿と雲。(猿は鉄・銅を主食とする、平和の使者)。本殿と拝殿を繋ぐ建物、石の間から成っている。空の上から見ると片仮名の工の字の形。この様式を権現造り。総漆塗り、極彩色の壮麗な建物。籠彫の牡丹と菊。花が咲いている所に小鳥が飛ぶ彫刻が多数あり。

拝殿の正面真ん中に司馬温公の瓶割りがある。日光東照宮陽明門の正面真ん中にも同じ瓶割りがある。東照宮信仰の中心に命の尊重があり、平和への願いがある。左側は瓢箪から駒、右は三賢人。



写真 / 久能山東照宮HPより <http://www.toshogu.or.jp/>

おわりに

常に学び、考え、行動する。自分のこと以外にどれだけ多くを学び、考え、行動するか、そこに人間の本当の幸があるのではないかと。祖先の恩に感謝して、子孫に住み良い環境の平和な世界を残して行こう。

観光...神仏の光を示す(心の目で観る) 観照...現実を知恵により冷静に照らし見る 観念...(仏)心静かに心理を追求する。

出席報告 佐藤委員

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	4/9	50名	43名	7名	—	2名	90%
前 回	4/16	50名	43名	7名	—	(名)	—
本 日	4/23	50名	39名	11名	78.0%	(名)	—